2024 年度プログラミング III 演習課題

学籍番号: 35714121 氏名: 福富隆大

2024年11月7日

1 はじめに

本レポートは演習課題第6回の実行結果をまとめたものである。

2 課題の実行結果

(課題 6-1)

課題の実行結果を図1に示す。

```
| Date |
```

図1 (ターミナルの部分に実行結果があります)

コードと結果の説明

メンバのアドレスを表示するには、アドレス演算子&を使えばいいので、printf("%p", &変数名)とした。

(課題 6-2)

課題の実行結果を図2に示す。

```
| Cast-2x | Cast
```

図 2 (ターミナルの部分に実行結果があります)

コードと結果の説明

メンバの定義だけをした構造体 xyz と、scanf でキーボード入力を受けてそれを xyz のメンバに代入し、代入した構造体を返す scan_xyz 関数を作成した。

main 関数では、scan_xyz 関数を呼び出して xyz 型の変数 xyz1 に代入し、そのメンバを表示した。